

令和3年度 中学校「学習指導・評価計画表」教科【音楽】学年【3年】担当者 平井 亞季

知: 知識・技能
思: 思考・判断・表現
態: 主体的に学習に取り組む態度

月	単元材	学習内容	観点	評価規準(B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
6月	『日本の歌の情景や心情と音楽との関わりに気づき、表現を工夫して歌おう』	「花」「花の街」	知	・「花」、「花の街」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 ・「花」、「花の街」を歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	・「花」、「花の街」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わり、作曲者の思いについて理解している。 ・「花」、「花の街」を歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、音楽の要素を活かした歌唱で表している。	実技テスト ワークシート 振り返りシート 意見交流 発表 机間巡回
			思	・「花」、「花の街」の旋律、強弱、形式を知覚し、その働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、「花の街」にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	・「花」、「花の街」の旋律、強弱、形式を知覚し、その働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、「花の街」にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	
			態	・「花」、「花の街」の歌詞が表す情景や心情及び曲の表情や味わいに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	・「花」、「花の街」の歌詞が表す情景や心情及び曲の表情や味わいに関心をもち、意見交流やグループ学習を通して、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	
定期評価	『音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう』	「ブルタバ」「曲の背景を知つて名曲を味わおう」「展覧会の絵」「曲のよさをプレゼンしよう」	知	・「ブルタバ」の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。 ・「展覧会の絵」の曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	・「ブルタバ」の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりや作曲者の思いや意図について理解している。 ・「展覧会の絵」の曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、楽器の特徴や音色について捉えている。	定期テスト ワークシート 意見交流 発表 机間巡回
			思	・「ブルタバ」、「展覧会の絵」の音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、よさや美しさを味わって聴いている。	・「ブルタバ」、「展覧会の絵」の音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲想の変化やオーケストラの演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、よさや美しさを味わって聴いている。	

4月			態	・「ブルタバ」、「展覧会の絵」の音楽の雰囲気の移り変わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・「ブルタバ」、「展覧会の絵」の音楽の雰囲気の移り変わりに関心をもち、意見交流やグループ学習を通して、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
5月 『ギターの魅力を味わおう』		「カントリーロード」「大きな古時計」	知	・ギターの音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 ・「カントリーロード」、「大きな古時計」を演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	・ギターの音色やコードの響きと奏法との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で「カントリーロード」、「大きな古時計」を演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、音楽の要素を活かして器楽で表している。	
			思	・ギターの音色や、「カントリーロード」、「大きな古時計」の旋律を知覚し、「カントリーロード」、「大きな古時計」にふさわしい器楽表現としてどのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	・ギターの音色や、「カントリーロード」、「大きな古時計」の旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、「カントリーロード」、「大きな古時計」にふさわしい器楽表現としてどのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
			態	・ギターの構造や奏法による音色の違いに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	・ギターの構造や奏法による音色の違いに関心をもち、意見交流やグループ学習に主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	
『音の特徴や重なりを感じて、リズムアンサンブルをつくろう』		「Let's Create!」	知	・ボディーパーカッションの音の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解している。 ・リズムアンサンブルをつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	・ボディーパーカッションの音の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解し、拍子や速度を捉えている。 ・創意工夫を生かした表現でリズムアンサンブルをつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、イメージに沿った創作で表している。	実技テスト ワークシート 振り返りシート 発表 机間巡回
			思	・リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図を持っている。	・リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくり、聴き手に伝わるかなど思いや意図を持っている。	

7月		態	・リズムや旋律を工夫することによって生み出される雰囲気や変化に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	・リズムや旋律を工夫することによって生み出される雰囲気や変化に関心をもち、意見交流やグループ学習を通して、主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	
		知	・「春に」、「任意の合唱曲」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・「春に」、「任意の合唱曲」を歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能及び全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	・「春に」、「任意の合唱曲」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり、混声三部合唱の響きについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で「春に」、「任意の合唱曲」を歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能及び全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、音楽の要素を活かした歌唱で表している。	
8月	『全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう』	思	・「春に」、「任意の合唱曲」の速度、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、ふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	・「春に」、「任意の合唱曲」の速度、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、ふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	実技テスト ワークシート 振り返りシート 机間巡回
		態	・「春に」、「任意の合唱曲」の歌詞が表す情景や心情及び曲の表情や味わいに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	・「春に」、「任意の合唱曲」の歌詞が表す情景や心情及び曲の表情や味わいに関心をもち、意見交流やグループ学習に主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	
		知	・能「羽衣」の音楽の特徴とその背景となる文化、歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 ・謡「羽衣」の声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 ・能「羽衣」を謡うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方を身に付け、歌唱で表している。	・能「羽衣」の音楽の特徴とその背景となる文化、歴史、他の芸術との関わりや我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の諸民族の音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 ・謡「羽衣」の声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりや感情の変化について理解している。 ・創意工夫を生かした表現で能「羽衣」を謡うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方を身に付け、音楽の要素を活かした歌唱で表している。	

9月	『日本の伝統音楽の特徴を理解して聴き、謡う体験を通してその魅力を味わおう』	思	<ul style="list-style-type: none"> 能「羽衣」の音色(声や楽器の音色), リズム(間), 速度(序破急), 旋律(詞の抑揚・節回し)を知覚し, それらが生み出す特質や雰囲気を感受しながら, 曲や演奏に対する評価とその根拠や, 生活や社会における音楽の意味や役割, 音楽表現の共通性や固有性について考え, 音楽の良さや美しさを味わって聴いている。 謡「羽衣」にふさわしい歌唱表現をどのように表すかについて思いや意図をもっている。(歌唱) 	<ul style="list-style-type: none"> 能「羽衣」の音色(声や楽器の音色), リズム(間), 速度(序破急), 旋律(詞の抑揚・節回し)を知覚し, それらが生み出す特質や雰囲気を感受しながら, 曲や演奏に対する評価とその根拠や, 生活や社会における音楽の意味や役割, 音楽表現の共通性や固有性について考え, 音楽の良さや美しさを味わって聴いている。 謡「羽衣」にふさわしい歌唱表現をどのように表すかについて感じ取り、表現について思いや意図をもっている。(歌唱) 	定期テスト ワークシート 意見交流 発表 机間巡回
		態	<ul style="list-style-type: none"> 能「羽衣」の音楽の雰囲気の移り变わりや, 謡「羽衣」の声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち, 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱・鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 能「羽衣」の音楽の雰囲気の移り变わりや, 謡「羽衣」の声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち, 意見交流やグループ学習を通して、主体的・協働的に歌唱・鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	
4月	『Yesterday』 「ポピュラー音楽のジャンル」 「ルールを守って音楽を楽しもう」 「任意の器楽曲」	知	<ul style="list-style-type: none"> 「Yesterday」の曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 様々なポピュラー音楽の特徴とその背景となる文化, 歴史, 他の芸術との関わりについて理解している。 全体の響きや各声部などの音を聞きながら, 他者と合わせて演奏する技能を身に付け, 器楽で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「Yesterday」の曲想と音楽的な要素によってもたらされる音楽の構造について理解している。 様々なポピュラー音楽の特徴とその背景となる文化, 歴史, 作詞・作曲者の意図や思い、他の芸術との関わりについて理解している。 創意工夫を生かし, 全体の響きや各声部などの音を聞きながら, 他者と合わせて演奏する技能を身に付け, 器楽で表している。 	
		思	<ul style="list-style-type: none"> 「Yesterday」, 「任意の器楽曲」のリズム, 旋律, テクスチュア(音の重なり方)を知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら, 知覚したことと感受したこととの関わりについて考え, 「任意の器楽曲」をにふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 様々なポピュラー音楽の生活や社会における音楽の意味や役割について考え, 音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「Yesterday」, 「任意の器楽曲」のリズム, 旋律, テクスチュア(音の重なり方)を知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら, 知覚したことと感受したこととの関わりについて考え, 「任意の器楽曲」をにふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて音楽的な要素を踏まえ、思いや意図をもっている。 様々なポピュラー音楽の生活や社会における音楽の意味や役割について考えるとともに, 音楽表現の共通性や固有性について考え, 音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 	実技テスト 定期テスト ワークシート 机間巡回
5月	『ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう』				

態	<p>・様々なポピュラー音楽や「Yesterday」、「任意の器楽曲」が表すリズム、旋律、テクスチュア(音の重なり方)の違いによって生み出される雰囲気や表情などの変化に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>・様々なポピュラー音楽や「Yesterday」、「任意の器楽曲」が表すリズム、旋律、テクスチュア(音の重なり方)の違いによって生み出される雰囲気や表情などの変化に関心をもち、意見交流やグループ活動を通して、体的・協働的に器楽や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	